

# ようじえんだより 2021年度11月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地  
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

## 11月主題『ありがとう』

主題聖句：わたしの恵みはあなたに十分である。

コリントの信徒への手紙Ⅱ 12章9節

- ☆ 0歳児：保育者の「ありがとう」という祈りに、うれしい気持ちを重ねる。秋の実りを共に喜び味わう。保育者や友だちとの交わりがある園の生活を楽しむ。
- ☆ 1～2歳児：神さまがくださったたくさんの恵みを味わうことを通して感謝する。いろいろなことに興味を持ち、触れ、感じながら、安心して遊ぶ。自分を自由に表現し、そのことを受け止められて過ごす。(保育者は) 神さまから与えられたたくさんの恵みに感謝し、その気持ちを子どもたちと分かち合う。
- ☆ 3歳児：秋から冬への自然を五感を通して感じながら、神さまからのたくさんの恵みに感謝する。体験したことを、ごっこ遊びやもの作りなどで再現して楽しむ。葛藤を感じる場面で、保育者や友だちに思いを表し、共感してもらったり、自分で折り合いをつける経験をする。
- ☆ 4～5歳児：成長させてくださる神さま、実りの時をくださる神さまに感謝する。自分で感じ想像し工夫し、創ったり表現したりすることを深める。友だちと心を合わせて、相談したり、アイデアを出し合ったり、思いの違いを調整しながら喜んで遊ぶ。(保育者は) 保育者間で聖書を読み、讃美歌を歌い、祈り合ってクリスマスの備えをする。

Q. 夫が育児を手伝ってくれません。いつも遅く帰宅。子育ての相談もできず、子どもも夫になつきません。(2歳 K太ママ)

### A. 他の家族と比較せず、自分たちにとって最も心地よい“距離”を確かめ合って

K太ママさん、よくいただく質問です。そして最も返答に窮する質問の一つです。かつて強烈に教育熱心な旦那さんで苦労していたお母さんから相談をいただき、それはそれで大変そうでした。でもワンオペ育児の問題が叫ばれ、“イクメン”であることが称賛される時代にあって、いわゆる“昭和的価値観”の夫にがっ

かりとされているお母さん方も多いはず。家族のあり様は本当に多様で、何かをモデルケースにすることにあまり意味はなく、むしろ自分を縛り付けてしまう可能性があります。むしろ自分も旦那さんもお子さんもそれぞれが心地よい関係でいられるような距離感とその関係性の中で楽しさを感じられるのが理想的かと思います。例えば旦那さんが週に1度でもお子さんとお風呂に入り、それが楽しかったとなると旦那さんとK太くんの関係性にとっても良いことです。相手に高い理想をもたず(ベストを求めず)、自然と「ありがとう」が出る関係がベターかなと思います。 園長:久保田愛策

## 年間主題『共に喜んで～すべての歩みの中～』

主題聖句：一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、

一つの部分が尊ばれれば、すべての部分が共に喜ぶのです。

新約聖書 コリントの信徒への手紙Ⅰ 12章26節